

平成23年度
平成22年度実施

事務事業評価調書

整理番号 4 - 10
作成年月日 H24. 7. 31

事務事業名 興部町環境活動推進事業

事業区分 ☐ 継続 ☒ 新規

事業開始年度 平成22年度 住民参加 ☒ 有 関係例規・法令名
事業終了年度 平成24年度 住民協働 ☐ 無 関係個別計画名

会計区分 一般会計 款 4. 衛生費 項 1. 保健衛生費 目 4. 環境衛生費

担当課 住民課 担当係名 住民環境係 調書作成者職氏名 係長 菊地 毅

【第五期興部町総合計画】 ☐ 登載事業 ☒ 非登載事業 実施計画登載No 191

分類	コード	名 称
基本目標	5	環境を守る“まちづくり”
施策項目	26	環境の保全
単位施策	2	きれいな環境づくりの推進

I. 事業計画

(1) 事業の相手	※ 何を対象にまたは誰を対象にした事務事業なのか具体的に記載して下さい。 自治会及び団体（10人以上）における環境活動の協力
(2) 事業の概要	※ 目指すべき姿を実現するためにどのような手法で行うのか、事業の概要を具体的に記載して下さい。 自治会及び団体（10人以上）における環境活動に奨励金を交付 ・地域における定期的及び臨時的な資源回収事業 ・ごみ分別及び環境に関する学習事業 ・地区内における公共用地の清掃活動 奨励金 1自治会、1団体 最大20,000円
(3) 事業の成果 目指す姿	※ 事務事業を実施することでどのような状態にしたいのか具体的に記載して下さい。 生活環境及び公衆衛生の向上に資するため、環境活動を行う自治会及び団体に奨励金の交付を行い、地域環境活動の推進を図る。

II. 指標【成果を判断する目標数値】

No	種別	内 容	区分	単位	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
1	対象指標	実績 資源回収	目標値 実績値	件 千円			28 112	31 124	
2	活動指標	実績 学習事業	目標値 実績値	件 千円			3 12	2 8	
3	成果指標	実績 環境パトロール	目標値 実績値	件 千円			2 8	1 4	
4	成果指標	実績 清掃活動	目標値 実績値	件 千円			14 56	14 56	

III. 事業費の推移 (単位：千円)

区 分	19年度 決 算	20年度 決 算	21年度 決 算	22年度 決 算	23年度 決 算	24年度 予 算	20～24年度 合 計
事業費(千円)	0	0	0	132	192	300	624
財源内訳							
国庫支出金							0
道支出金							0
地方債							0
その他				1,714	192	300	2,206
一般財源				△ 1,582			△ 1,582

IV. 担当課による事務事業の評価

区 分	チェック項目の説明（内容）等
1. 実施の妥当性 (1) 町の政策的な事業である。 ☒ (2) 公共性が高い事業である。 ☐ (3) 緊急性が高い事業である。 ☐ (4) 法令等により実施が義務付けられている。 ☐ (5) その他 【具体的に記載】 ☐	町民の環境活動の意識向上と実践的な取組に対するの奨励金である。
2. 経済性・効率性 (1) 費用に見合う効果がある。 ☒ (2) コスト削減の余地がある。 ☐ (3) 受益者負担の余地がある。 ☐ (4) 補助制度等活用可能性がある。 ☐ (5) その他 【具体的に記載】 ☐	目に見える経済的な効果は期待できないが、ごみに対するリサイクル等の意識向上となる。
3. 必要性 (1) 町民のニーズがある。（高い） ☒ (2) 事業を継続する必要がある。 ☒ (3) 類似事業との統合・再編の可能性がある。 ☐ (4) その他 【具体的に記載】 ☐	2. 経済性、効率性 のとおり
4. 代替性 (1) 行政主体による実施が適当である。 ☒ (2) 民間委託等による実施が可能である。 ☐ (3) 住民協働（主体）による実施が可能である。 ☐ (4) その他 【具体的に記載】 ☐	
5. 事業の達成度 (1) 期待どおりの成果があがっている。 ☐ (2) 概ね期待どおりの成果があがっている。 ☐ (3) 成果が不十分である。 ☒ (4) 事業の見直し等が必要である。 ☐ (5) その他 【具体的に記載】 ☐	資源回収は、31申請中、17自治会と12団体からの奨励金申請である。 今後は、もっと沢山の自治会、団体からの申請があるように啓蒙を行う。

特記事項

V. 一 次 評 価（所管課）、二 次 評 価（庁内評価委員会）

区 分	評 価	評 価 選 択 理 由 / 今 後 の 方 向 性
一 次 評 価	継 続 【現状維持】	環境活動の取り組みに対する奨励金は必要。
二 次 評 価	継 続 【現状維持】	地域での環境活動の推進と、リサイクル等の意識向上のためにも奨励金は継続すべきであるので、一次評価のとおりとする。

VI. 外部意見（興部町総合計画策定審議会）

--	--

VII. 総合評価（町長、副町長、教育長）

最 終 評 価	評 価 選 択 理 由 / 今 後 の 方 向 性

☆ 評 価

- (1) 継 続 【現状維持】 ⇒ 事業内容、事業量に大きな変動がなく、予算増減が少ないもの
 (2) 継 続 【拡 充】 ⇒ 事業内容、事業量に相当程度の変動があり、予算増を伴うもの
 (3) 継 続 【縮 小】 ⇒ 事業内容、事業量に相当程度の変動があり、予算減を伴うもの
 (4) 継 続 【統 合】 ⇒ 事業内容の類似する事業に統合し、この事業を廃止するもの

- (5) 終 了 ⇒ 単年度事業、期間満了による事業の終了
 (6) 休 止 ⇒ 隔年度での事業実施などによる事業の休止
 (7) 廃 止 ⇒ この事業を廃止するもの